

議会制民主主義の毒

世界的ゲームに勝つために、
 確実なのはルールを自分基準
 にすればいい。
 固定化された既存概念を打
 ち破る。

新しい価値観を、概念を生
 み創りだし提示する。
 このために、業界の中だ
 けに視点を留めず“クリエイ
 ター”（製作者）の発想を
 提案できる事業体になる。

世界の先進国で人口が急激
 に減少している国は日本だけ
 である。移民増は年数百人単
 位である。即ち住みたくな
 い国なのです。

日本は世界から移住した
 くない国なのです。
 私たちはそんな国にして
 住んでいるのです。
 日本が魅力的で可能性
 がないと世界が証明して
 います。

凋落している現実を認
 識せずまったく危機感
 ない結果、世界戦略・原
 発・TPPで追米主義、
 すべてが後手でしかあり
 ません。

靖国が泣いていないで
 しょうか。皆で参拜、そ
 んな次元では全くないで
 しょう。

その前に指導者・先生は
 命がけで、すべきことが
 山積している筈です。
 死を恐れるものは、生き方
 において良心のやましさを抱
 く者にとってのみ恐怖なので
 ある。

消費増税と県知事5選に益なし

立ち止まるものは追い越さ
 れ、自己満足するものは、自
 己自身を失うのである。

石川県中央公園のフードピ
 アでマスコミの提灯持ち癒着
 や、新幹線マスコットキャラ
 選考で県の独善は、県民を愚
 弄する何物でもない。淀んだ
 水は腐り、権力は内側から必
 然的に腐敗します。

黙っていて、住みたくな
 い県、人口減に仕分けされる石
 川県の将来像にしてならない
 黙ること自体が、県民の使
 命を丸投げ放棄するものです
 石川県は東電やカネボウと本
 質が良く似ています。
 改めない限り打倒県政が適当
 でしょうか。

最近石川県のフライングが
 多すぎます。

行政内部の
 人に問題が
 あるのでし
 ょう。
 普通は一回
 で退場です



が、何回すれば気が済むので
 しょう。
 経済産業省の成長戦略不発
 を、東京オリンピックの皮一
 枚で繋がり、財務省は3%の
 消費増税で8兆円を吸い上げ、
 5兆円の法人減税か中身はま
 だ見えない。議員先生は、普
 通にズレていないか。恐らく
 ズレても気付かないのです。
 ピーマンはフランス語。
 パプリカはハンガリー語、ピー
 マンの成熟したものがパプリ
 カです。約5倍の期間で熟し
 たものがパプリカ。よって一
 個当たりの値段が約5倍。
 中は皆、空洞です。

人は道具を使うことによっ
 て地上最強の力を持ちまし
 た。

情報から知識として身に
 つける知恵が、人の行動を
 司るものです。

使命を忘れない、
 現場主義が問題の
 原因を明らかにし

てくれ先が見えてきます。
 知識は行動によってでし
 か検証できないものです。
 行動する人だけが、体で知
 るおびただしいトライ&エ
 ラーの試行の中で生まれ、

そこから人と会社のスタイ
 ルが決まります。

いま知識の量に比べて、
 思考力が決定的に不足して
 いるのではないのでしょうか。

知識は行動の道具

分かった気がしているだけ
 で、まったく何も分かって
 いないのではないか。

即ち行動力が欠落している
 のです。走りながら考え抜
 くスタイルが必要なのでは

ないか。

各人で走れば仕事で「誇
 り」を試し、物事の過程を
 共有することが組織の強い
 武器になる。

信頼がない所に
 共有はなく新たな
 基準もルールもな
 い。

どこまでも本質を探究す
 れば、必ず見えてくるもの
 があります。

一瞬の啓示で閃き、進む道
 が判断できるものです。

(有)西川経営オフィスサービス

中村会計

事務所便り

2013年9月17日(火) NO 313

地域から明るい未来を作ろう